

7月22日(金)現在

本県の新型コロナウイルスの感染状況や医療ひっ迫状況等は
国評価レベル 2 (警戒を強化すべきレベル) です

本県では、感染力が非常に強いオミクロン株の派生型(BA.5)への置き換わりが進み、過去最大の新規感染者数を記録するなど、急激に感染拡大しています。コロナ受入病床の使用率は、県全体で50%を超え、医療機関受診者の急増など、医療提供体制がひっ迫しています。

オミクロン株は、デルタ株等に比べ、無症状、軽症者の割合が高い一方で、感染者数の大幅な増加が、高齢者等の重症化リスクの増大に繋がるほか、若年層でも後遺症の問題が顕在化しています。

ワクチン接種により重症化防止や感染予防の一定の効果が認められていますので、接種可能な方は3回目、4回目の接種を御検討ください。

市中まん延の状況です。自分自身や面談する相手が既に感染しているかもしれません。県民の皆様には、帰省や旅行など移動の前に、訪問先の感染状況の確認や自身の健康管理を十分に行い、高齢者や旧友との面会などでは感染防止対策の徹底に細心の注意をお願いします。

また、混雑や三密を避け、屋内ではこまめな換気を行い、会食時や屋内の会話は、必ず不織布マスクを着用してください。会食は、感染リスクの低減のため、時間や人数、会場の換気等に十分注意をお願いします。

7月21日現在

病床利用率 (約630床)に対する割合	
(全県)	56.6%
東部	40.1%
中部	66.2%
西部	61.3%

直近1週間の10万人
当たり新規陽性者数

513.3人

県外への移動を検討されている皆様へ

全国的に新規感染者数が急増していますので、感染リスクが高い場所への訪問や、訪問先での感染リスクの高い行動には十分に注意してください。特に人が多く集まる場所では、不織布マスクの着用だけでなく、手洗いや手指消毒の徹底をお願いします。

全国の直近1週間10万人当たり新規陽性者数(7月21日現在)

【凡例】
感染状況(10万人当たり新規陽性者数)

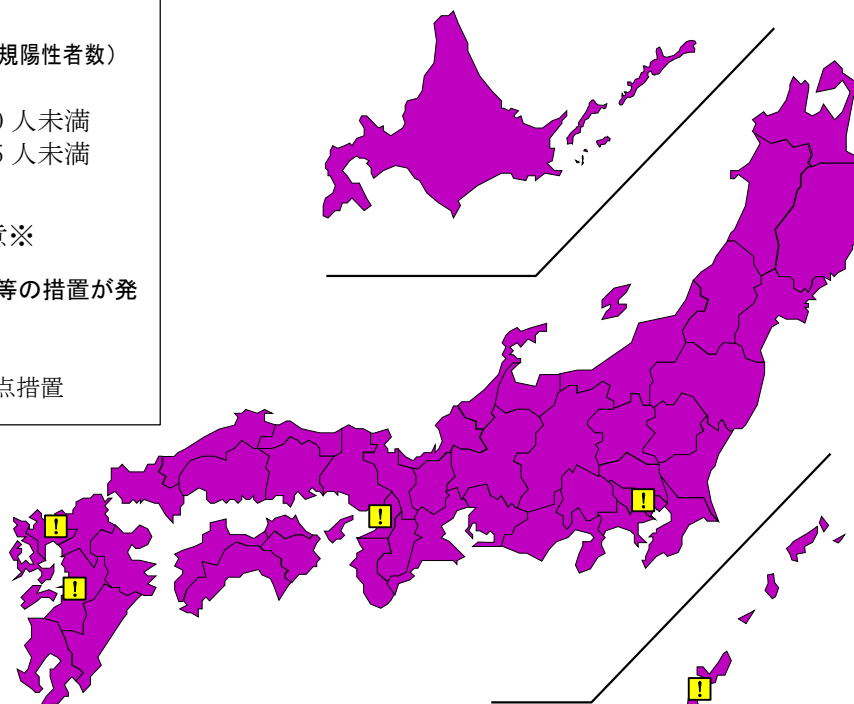
100人以上
35人以上~100人未満
7.5人以上~35人未満
7.5人未満

!! 感染状況に注意※

感染拡大により移動制限等の措置が
出されている地域

緊急事態宣言

まん延防止等重点措置



※ !! は、10万人当り新規陽性者数が全国平均より1.5倍以上の都道府県

次回発表予定 令和4年7月29日(金)

※上記発表前でも必要に応じて随時発表する場合があります

県民・事業者の皆様へのお願い

県民の皆様へのお願い

○お住まいの市町から接種券が届きましたら、ワクチンの接種の検討をお願いします。

特に、旅行や帰省などを計画されている方は、移動前のワクチン接種を御検討ください。

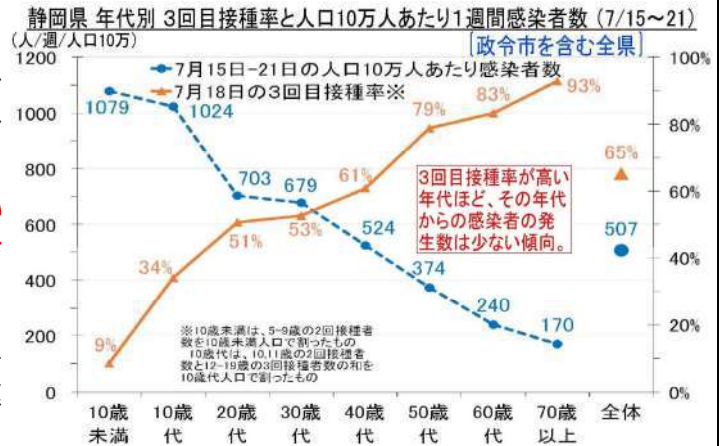
3回目のワクチン接種率が高い年代は感染者数が少なくなるほか、重症化率が低下するなど、接種効果が認められます。

また、3回目にノババックス社製のワクチンを接種した場合の副反応は、ファイザーやモデルナ比べて少ない傾向にありますので、副反応を理由に3回目接種を控えていた方は、ノババックスのワクチン接種を御検討ください。

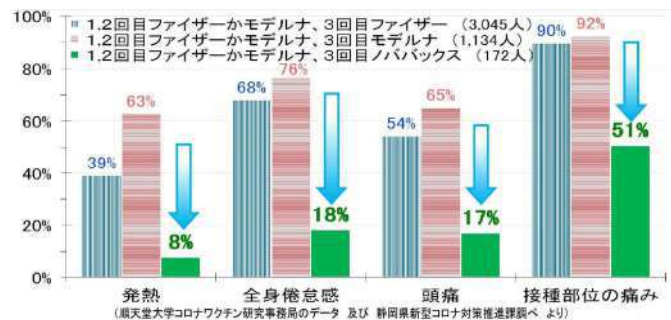
県の大規模接種会場では、2回目接種から6ヶ月以上経過している方は**接種券が無くてもワクチン接種ができます**。

○不織布マスクの着用については、「屋内での会話時や電車内などはマスク着用」をお願いします。

※「屋外では、近くで会話をしなければマスクは不要」、「就学前の子どもは、マスクは原則不要」です。常時、マスクの携行と適切な熱中症予防をお願いします。



ノババックスワクチン3回目接種後の副反応頻度 (7/14時点)



県の大規模接種会場の
情報はこちら



事業者の皆様等へのお願い

○事業者の皆様は、職場や店舗等における基本的な感染防止対策の徹底、特に**換気の励行、「居場所の切り替わり」での感染防止対策**や、在宅勤務、時差通勤など、人との接触を低減する取組など、感染防止対策を継続してください。

○催物(イベント)の主催者の皆様は、基本的な感染防止対策の徹底とともに、参加者名簿の作成や接触確認アプリ「COCOA」等を活用し、参加者の把握に努めてください。また、参加人員 5,000 人超かつ収容率 50%超のイベントを開催する場合は、県に具体的な感染防止策を記載した「感染防止安全計画」を提出してください。

○学校や保育所等では、感染防止対策の徹底、感染リスクの高い行動を回避するとともに、職員や児童・生徒等に何らかの風邪症状がある場合については、かかりつけ医又は発熱等診療医療機関への速やかな受診を勧奨するように御協力願います。

○福祉施設等の事業者の皆様は、**市町から配布された抗原定性簡易キットを活用**し、陽性者の早期発見に御協力願います。

静岡県内市町別「直近1週間・人口10万人当たりの新規陽性者数」

単位	人口 (A) 人	7月1日～7月7日		7月8日～7月14日		7月15日～7月21日		単位	累計 陽性者数 人
		陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人	陽性者数 計 (B) 人	対人口 10万人 B/(A/100) 人		
沼津市	189,677	115	60.6	431	227.2	914	481.9	沼津市	10,302
熱海市	36,351	44	121.0	104	286.1	144	396.1	熱海市	1,958
三島市	108,435	87	80.2	271	249.9	571	526.6	三島市	5,445
富士宮市	128,748	43	33.4	127	98.6	335	260.2	富士宮市	5,587
伊東市	65,704	40	60.9	163	248.1	260	395.7	伊東市	3,002
富士市	245,089	192	78.3	384	156.7	1,026	418.6	富士市	12,349
御殿場市	87,345	116	132.8	228	261.0	398	455.7	御殿場市	5,964
下田市	21,161	84	397.0	98	463.1	151	713.6	下田市	1,072
裾野市	51,206	44	85.9	77	150.4	154	300.7	裾野市	2,065
伊豆市	29,427	28	95.2	102	346.6	112	380.6	伊豆市	1,064
伊豆の国市	46,976	79	168.2	234	498.1	279	593.9	伊豆の国市	2,644
東伊豆町	11,771	5	42.5	16	135.9	26	220.9	東伊豆町	291
河津町	6,907	4	57.9	16	231.6	18	260.6	河津町	187
南伊豆町	7,970	4	50.2	31	389.0	32	401.5	南伊豆町	186
松崎町	6,246	4	64.0	7	112.1	12	192.1	松崎町	124
西伊豆町	7,384	6	81.3	6	81.3	12	162.5	西伊豆町	241
函南町	36,859	71	192.6	196	531.8	239	648.4	函南町	2,228
清水町	32,099	39	121.5	62	193.2	141	439.3	清水町	1,961
長泉町	43,015	58	134.8	99	230.2	227	527.7	長泉町	2,538
小山町	18,600	15	80.6	42	225.8	59	317.2	小山町	1,166
東部20市町	1,180,970	1,078	91.28	2,694	228.12	5,110	432.70	東部20市町	60,374
静岡市	692,632	876	126.5	3,072	443.5	5,553	801.7	静岡市	47,307
島田市	96,099	61	63.5	146	151.9	325	338.2	島田市	4,531
焼津市	136,752	101	73.9	346	253.0	506	370.0	焼津市	8,868
藤枝市	142,069	113	79.5	251	176.7	394	277.3	藤枝市	7,664
牧之原市	44,275	41	92.6	41	92.6	122	275.6	牧之原市	2,415
吉田町	28,936	52	179.7	83	286.8	107	369.8	吉田町	1,890
川根本町	6,438	0	0.0	11	170.9	5	77.7	川根本町	111
中部7市町	1,147,201	1,244	108.44	3,950	344.32	7,012	611.23	中部7市町	72,786
浜松市	791,854	978	123.5	2,666	336.7	4,990	630.2	浜松市	46,818
磐田市	166,310	183	110.0	375	225.5	549	330.1	磐田市	10,035
掛川市	115,133	144	125.1	225	195.4	317	275.3	掛川市	6,386
袋井市	86,928	55	63.3	162	186.4	220	253.1	袋井市	4,948
湖西市	58,667	52	88.6	96	163.6	143	243.7	湖西市	3,500
御前崎市	31,396	15	47.8	28	89.2	45	143.3	御前崎市	1,849
菊川市	47,355	25	52.8	94	198.5	144	304.1	菊川市	3,175
森町	17,764	32	180.1	61	343.4	84	472.9	森町	843
西部8市町	1,315,407	1,484	112.82	3,707	281.81	6,492	493.54	西部8市町	77,554
その他		13		38		87		その他	1,627
合計(静岡県)	3,643,578	3,819	104.81	10,389	285.13	18,701	513.26	合計(静岡県)	212,341

※1 人口は、2019年5月1日現在の市町別推計人口

※2 数値は速報値であり、感染者にかかる詳細調査等により、後日数値が訂正・変更される場合あり

マスクは常に携帯しましょう！ 場合別マスク着用の参考表

周囲の人の状況 屋内/屋外	自分1人のみ	同居人のみ	同居人以外の人々 (事例の赤字は国通知の事例)			
			2 m以上離れている		2 m以内にいる	
			ほとんど会話無し	会話・発声あり	ほとんど会話無し	会話・発声あり
屋内 ※1	不要 例) 1人で部屋で過ごす	不要 例) 家族で居間で団らん	不要 例) 図書館で席を離れて座り自習	推奨※2 例) 離れた席でおしゃべり	推奨 例) 通勤電車・バスの中	推奨 例) 狭い会議室での会議、カラオケ、麻雀
屋外	不要 例) 1人で散歩や自転車	不要 例) 家族でハイキング	不要 例) 静かにランニング・サイクリング・釣り	不要 例) 密にならない外遊び・テニス	不要 例) 徒歩通勤、静かな行列、野外観劇	推奨 例) 繁華街・観光地の人混み、友人とBBQ、球技観戦

* 就学前の子どもは、マスクは原則不要



* 高齢者や基礎疾患のある人、またはそのような方と接する人は、マスク着用を推奨

* マスク着用なしで咳やくしゃみをする際は、口鼻をハンカチやそででおおう
(咳エチケット)

※1 ; 車内(電車、バス、自家用車等)を含む

※2 ; 十分な換気等の感染対策をしている場合はマスクを外すことも可



マスクは いつも かばんに 入れる! マスクを  つける つけない 

まわりの ひと いえ・のりもの または そと	じぶん だけ	かぞく だけ	かぞくではないひとたち			
			2めーとるよりも とおい		ふとん 2めーとる 2めーとるよりも ちかい	
			しゃべらない	しゃべる	しゃべらない	しゃべる
たてものや のりもの なか 	 へやに いる	 かぞくで てれび	 とおくに はなれて しずかに どくしょ	 ※ とおくに はなれて しゃべる	 ひとが おおい でんしゃ、ばす	 せまい へやで、 しゃべる、うたう
たてものの そと 	 さんぽ	 かぞくで さんぽ	 らんにんぐ、 じてんしゃ、むしとり	 おにごっこ、 どっじぼーる	 あるいて がっこう へ いくとき	 ひとが たくさん いる ところ

- * しょうがっこうに はいる まえの こどもは、マスクは いらぬい (したい こどもは してよい)
- * おとしよりや びょうきの ひと、その ひとに あうとき、びょういんに いくときは、マスクを する
- * マスクなしで せきや くしゃみを する ときは、くちと はなを はんかちや ふくで おさえる
- ※ かぜが おおく はいる へやでは、マスクを はずしても よい

新型コロナウイルスの感染状況や医療のひっ迫状況等を評価する国のレベル分類及び本県の対応【オミクロン株版】

(令和4年7月12日から運用)

国 評価 レベル	指標		求められる対策	国評価レベルに応じた県の主な対応(注1)			
	1週間 新規感染者数	病床 占有率等		外出・移動	飲食店	イベント	事業所
4 避けたい レベル	—	最大確保病床数 を超過	<ul style="list-style-type: none"> ・県民、事業所等に最大限の行動抑制等を要請 ・県及び医療現場の判断で一般医療の制限 	県内全域に、レベル3よりも強い活動の自粛や制限等を要請			
3 対策を 強化すべき レベル	—	現状で病床占有率 や重症病床占有率 50%超	<ul style="list-style-type: none"> ・県民等へ強い呼びかけ、まん延防止等重点措置や緊急事態措置等、各地域に必要な対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、県内・県外の感染リスクが高い場所への外出、他県への不要不急の移動自粛(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、営業時間の短縮や休業、酒類提供等の自粛(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル2での対応に加え、開催規模(参加人数や収容率)の制限(注2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守 ・出勤者の削減等を強力に推進 ・施設の入場者整理等
2 警戒を 強化すべき レベル	※①かつ②～④のいずれか (状況) ①2週連続増加 (10万人当たり) ②100人以上	(病床占有率) ③20%以上 で上昇傾向 (入院患者数) ④100人以上 で増加傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・感染リスクの高い行動の回避 ・感染拡大防止に必要な対策の実施 ・保健所の体制強化、必要病床の段階的確保 	基本的な感染防止対策の強化・徹底(感染状況や医療ひっ迫状況により必要に応じて行動制限等を要請)			
1 維持すべき レベル	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な感染防止対策の継続 ・ワクチン接種の推進 ・医療体制の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、感染リスクが高い行動に対する注意喚起 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、こまめな換気や密の回避等感染防止対策の一層の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベル1での対応に加え、感染防止対策の一層の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・業種別ガイドラインの遵守 ・人の接触低減の取組実施の徹底
0 感染者 0 レベル	—	—	同上	同上	同上	同上	同上

(注1) 実際の対応は、感染状況や医療のひっ迫状況等を踏まえ、必要なものを実施する

(注2) 認証店や対象者全員検査の場合は要件を緩和する場合がある(より強い措置が必要な場合は緩和しない)